

ミュージカル「カツノミライ」

はるか遠い昔から、この土地そのものとして存在する「カツ」。

鹿角に暮らす人にしか見えない不思議な存在。

あの時代は生意気な男の子、この時代は逞しいマッチョマン、はたまた可憐な乙女の時代もあって。

なぜ「カツ」は大きくなったり小さくなったりするのでしょうか？

物語は新米の移住コンシェルジュ「のぞみ」と「カツ」の出会いから始まります。

鹿角で暮らしてきた人々が織りなす心模様を、「カツ」の思い出を通して見てみましょう。

そして私たちが向かう未来に、明るい希望が見つけれられますように。

それぞれの時代がオムニバス形式でつながっていきます。